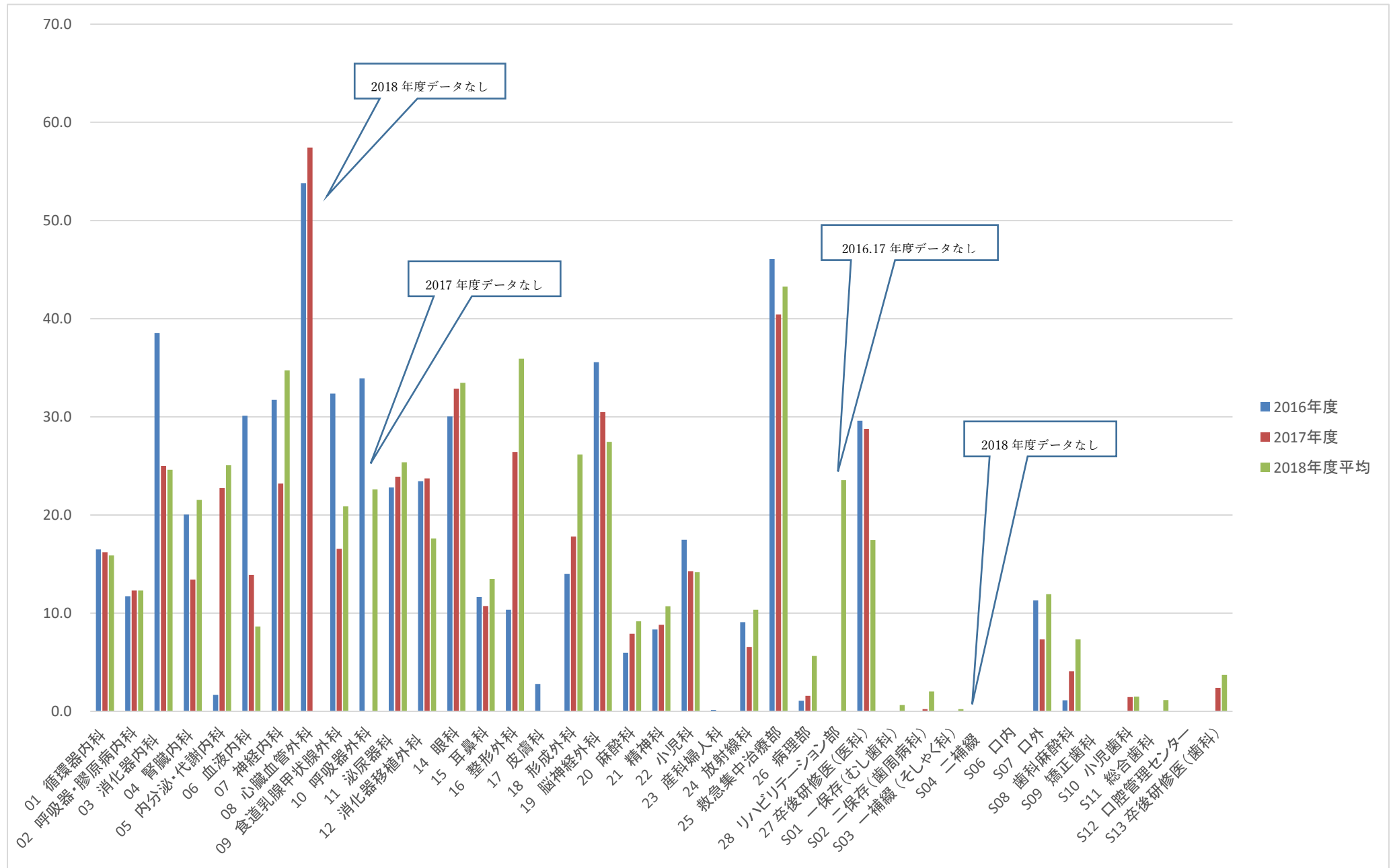
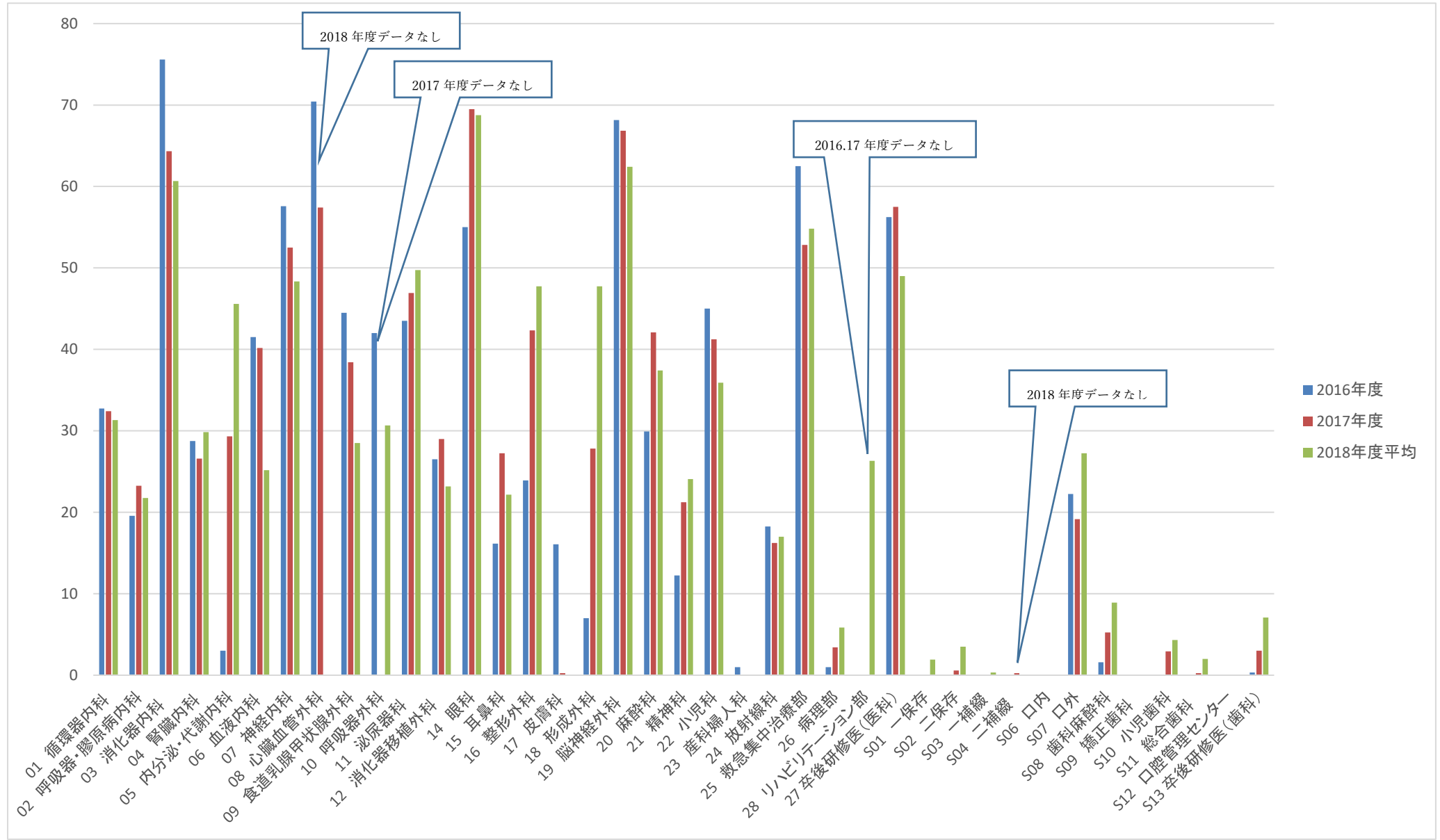


2018年度 徳島大学病院 医員等の超勤時間等のデータ [徳島大学教職員労働組合](#)

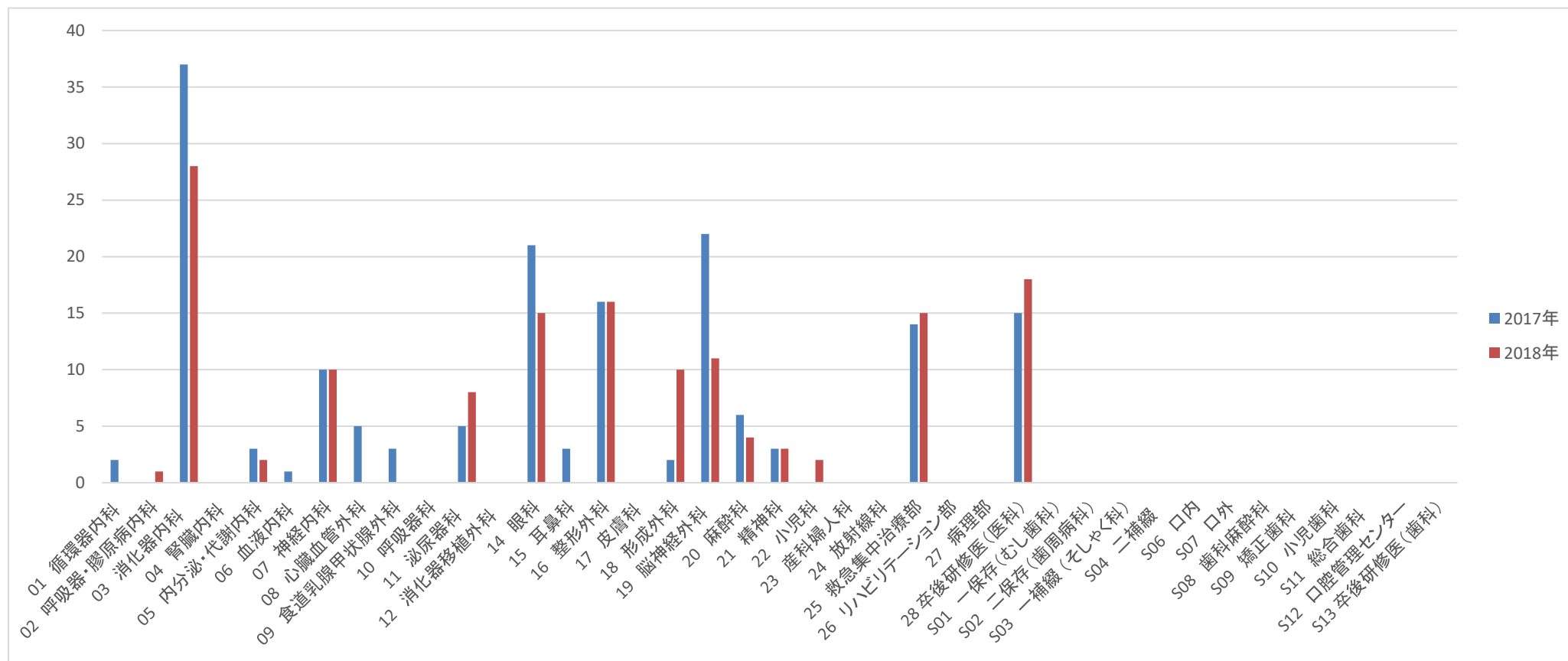
1. 診療科ごとの年間超勤時間の平均 (2016, 17, 18年度比較)



2. 診療科ごとの超勤最大時間（月最大値の年間平均）（2016, 17, 18年度比較）



3. 特別条項適用人数（年間延べ人数）（2017, 18年度の比較）



	2017年度	2018年度
特別条項適用の理由	<p>(医員) 突発的な診療業務（救急集中治療、オンコール等）を行う必要がある。</p> <p>(研修医) 突発的な診療業務（時間外に生じる研修医に起因するインシデント、トラブル等への対応）を行う必要がある。</p>	<p>(医員) 突発的な診療業務（救急集中治療、オンコール等）を行う必要がある。</p> <p>(研修医) 突発的な診療業務（時間外に生じる研修医に起因するインシデント、トラブル等への対応）を行う必要がある。</p>
上記理由に即し、特別条項適用事例を減少させるための改善策として実施する予定の対策	<ul style="list-style-type: none"> ● 超過勤務が多くなっている診療科に超過勤務時間及び特別条項の適用の状況を報告し、注意喚起を行っている。 ● 働き方改革の一環として複数診療科によるオンコール体制の構築やタスク・シフティング（業務移管）等のWGの立ち上げ等 ● 労働時間の短縮に向けた取組を始めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 超過勤務が多くなっている診療科に超過勤務時間及び特別条項の適用の状況を報告し、注意喚起を行っている。 ● 働き方改革の一環として時間外患者説明の廃止やタスク・シフティング（業務移管）等の推進、特定行為看護師の養成等 ● 労働時間の短縮に向けた取組を実施している。